

4月から

保坂区政の前進
ささえる
与党
日本共産党
のチカラ

区民のみなさんと力を合わせて 学校給食の無償化が実現!

- 区民の声が広がり日本共産党が提案する中で保坂区政は給食無償化に踏み出しました。自民党は「いま最優先される政策となり得るのか?」(2022年11月)と疑問し、ブレーキをかけたが、今は反対できなくなっています。日本共産党は2024年以降も継続するよう求めます。
- 世田谷では1947年2月、戦後初の学校給食が始まりました。発祥の地にふさわしい区民の運動の力が今日の無償化に実りました。

調査力 現場からの政策提案で区政を動かす

保育待機児の解消へ

世田谷は待機児童全国ワーストなど深刻な保育不足のため入園できない親を訪問し「仕事ができない」「保育園を壊してほしい」との切実な声を聞き区に要請。

区の掲示板に施設や土地の貸出のお問い合わせを張り出し、区民に協力を呼びかけ、2003年の73園が2022年で257園にふえました。さらに認可保育園を増やし質の高い保育をめがけています。



浸水被害宅を全戸訪問し支援を実現

2019年の台風19号によって、玉川地域で浸水被害が発生。共産党は被害地域の全世帯を訪問し要望の声を聞き、区に要請。その結果、災害発生時の家庭ゴミの無料回収、保健館の全戸訪問、避難所になる学校体育館で停電時でも使用できるガス自立式のエアコン設置など実現しました。

連携力 国・都の議員団と力を合わせ区政を応援

18歳までの医療が無料に

日本共産党区議員が1990年以来、くりかえし子ども医療費無料化を提案。党都議員も同様の条例を提案する中、都が動き、区も4月から所得制限なしの無料化を決定しました。



保健師と医師による小児虐待被害相談(区から二人誌)

PCR検査に国の財源を確保

世田谷で、感染防止対策として大規模なPCR検査が実現しました。区議員は、国会議員団と連携し、国からの財源を確保。福祉、学校などの施設をまるごと検査する体制ができ、医療機関の財政支援、検査ステーション、オンライン診療も実現しました。

ブレない力 自民・公明の圧力から区政を守る

- 国憲無視や区立保育園の統廃合を主張して保坂区政に圧力をかける自民・公明に対し、日本共産党区議員は幅広い区民運動と力を合わせ、議会内外で正面から対決しています。
 - 自民・維新などは保坂区政の打倒、自民党区政の復活を狙っています。「行革」「民営活用」などの名で、区の公的責任を投げ捨てようとしています。
- これらの党と対決できる共産党のブレない力が必要です。

3人から4人に伸ばしてください。

区議会議員 2期

たかじょう 訓子

高城くんに

●1985年横浜市生まれ ●東京都立女子大卒業、建築設計事務所勤務 ●新日本婦人の会で子ども・女性の地位向上の活動に専念 ●2015年世田谷区議会議員に初当選、現任2期目 ●高城山27日自治会。

困っている人にやさしい政治





日本共産党を大きくして 暮らしに希望、住みよい世田谷を

〈日本共産党の「重点政策」〉 平和な日本、福祉・暮らし最優先の区政へと前進させましょう。

1 若い人が安心して学び、暮らせる社会に

学生には、高い学費と奨学金返済の不安がのしかかり、働く若者は低賃金、不安定雇用、長時間労働がまん延しています。若者が希望をもてる社会をめざします。

- 区独自の給付型奨学金を拡充し、学生生活を支援します。
- 低家賃の公的な若者向け住宅をつくらせます。
- 青少年交流センターなど、中高生の居場所を増やします。



2 補聴器購入費助成を一日も早く

聞こえづらくなった高齢者や、中等度難聴者にとって、補聴器は欠かせません。補聴器は価格も高く、購入費助成が必要です。補助制度が無いのは、23区中あと6区です。難聴者に対する補聴器購入費助成と、補聴器の調整などアフターケアまでの継続的な支援をすすめます。

3 地域コミュニティバス整備で 住みよいまちづくりを

区内には交通不便地域が数多くあり、利用の少ない路線バスの廃止が続いています。高齢者、障がい者、子育て世代など、買い物や通院の足の確保が求められています。不便地域解消へ、低料金で、混雑をこまめに走るコミュニティバスなどを整備します。

新たな不便地域を生まないために、路線バスの継続を働きかけます。

4 さらに実現にむけて力を 尽くします

- ジェンダー平等、ハラスメントのない社会
- 気候危機打開へ、省エネ・再エネの推進
- 中小業者への手厚い支援
- 子どもの権利が守られ、安心して子育てができる社会

憲法9条を守る保坂区政と力を合わせ、 「大軍拡」ストップ、平和な日本と世田谷を！

●岸田自公政権が「大軍拡・戦争国家づくり」を進めています。自衛隊がアメリカの指揮下に入って一緒に他国に攻め込めば、報復攻撃によって日本が戦場になってしまいます。

●こうした事態を想定し、世田谷区・第1回区議会で自共党は「公共施設、学校等へシェルター整備を」(2月20日・代表質問)と主張。公明党は「有事にも力を発揮する自衛官OBの発動採用を」(3月8日・企画総務委員会)と賛同しました。

反戦・平和
101年
つらぬく
日本共産党

いま大切なことは戦争の準備ではなく、平和の準備です。
日本共産党は憲法9条を生かした平和外交の努力(外交ビジョン)を提唱しています。

国会・都議会との連携の力を発揮。

4月、全国の自治体で市民の選択——世田谷でも日本共産党の躍進で政治の流れを変えましょう。



市議会議員
山添 拓



市議会議員
吉良よし子



市議会議員
里吉ゆみ

投票用紙の裏面に
QRコードを貼って
投票先を確認



日本共産党